

S-TEAM教育推進事業 「STEAM」推進プロジェクト 探究学習推進事業
令和5年度(2023年度)授業研究セミナー 道北ブロック外国語 実施要項
(兼 ICTを活用した学びのDX事業)

1 目的

「北海道教育委員会『S-TEAM教育推進事業』実施要綱」に基づき、各教科等で身に付けた見方・考え方を活用して、生徒が主体的に探究に取り組むことができるよう、教員対象のセミナーを開催し、授業改善に資する。

2 主催

北海道教育委員会 (主管 北海道教育庁留萌教育局)

3 共催

東京学芸大学次世代教育推進機構

4 期日

令和5年(2023年)11月16日(木) 10:30~16:00

5 会場

北海道留萌高等学校(留萌市千鳥町4丁目91番地 電話 0164-42-2474)

6 参加対象

(1) 上川、留萌及び宗谷管内の高等学校の外国語科担当教諭等

(2) (1)以外の管内の高等学校の外国語科担当教諭等

※(1),(2)ともに、オンラインでの参加も可とする。

7 日程

| | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|
| 10:00 | 10:30 | 10:40 | 11:40 | 11:50 | 12:40 | 13:40 | 15:30 | 15:45 | 16:00 |
| 受付 | 開会 | 説明・協議 | 休憩・移動 | 研究授業 | 昼食・休憩 | 授業の振り返り・研究協議 | 助言 | 閉会 | |

8 テーマ

(1) 外国語科における探究的な学び(主体的・対話的で深い学びの充実)

(2) ICT(一人一台端末)を活用した効果的な学習指導

9 内容

(1) 説明 授業研究におけるポイント等の説明・協議

(2) 研究授業 英語コミュニケーション I

LESSON8 “The Best Education to Everyone, Everywhere”

授業者 北海道留萌高等学校教諭 松田 康 扶

(3) 振り返り 参観者による授業の振り返り・まとめ

(4) 研究協議 「探究的な学びの充実に向けた単元のデザイン及び組織的な授業研究について」

10 助言者

国立大学法人東京学芸大学大学院教育学研究科准教授 藤野 智子

学校法人玉川大学大学院教育学研究科教授 星野 あゆみ

11 授業研究セミナーの振り返り(後日実施)

本セミナーの成果を生かし、今後、各学校や地域における授業改善を推進するための方策等について、希望者を対象としてオンラインで協議を行います。(実施期日等については、本セミナー当日にお知らせします。)

12 持参資料

(1) 「高等学校学習指導要領解説 外国語編(平成30年7月)」(※DL版可)

(2) 実践資料等(※共有いただける資料があれば持参願います。)

・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、主に生徒がICTを活用する学習活動の例

・パフォーマンステストと評価の実践例

・自校のCan-Do リスト

13 その他

(1) 参加者の旅費は措置されません。

(2) 参加者は筆記用具及び上靴を持参願います。

(3) 昼食及び宿泊の斡旋はしませんので各自で用意願います。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。

(4) 本セミナーの研究授業や研究協議はZoomで配信いたします。

(5) 6(2)の参加者については、Zoomによる参加が可能ですが、事前の申し込みが必要です。(視聴に必要な情報機器やネットワーク環境は各自で用意願います。)